



新国立劇場 2026/2027 シーズンオペラ

令和 8 年度(第 81 回)文化庁芸術祭主催公演 昭和 100 年記念公演

ブリテン
ピーター・グライムズ

新制作

Peter Grimes / Benjamin Britten

2026年11月23日(月・祝)～ 12月5日(土)

会場:新国立劇場オペラパレス 2026年8月15日(土) 10:00～ 前売開始



ミラノ・スカラ座公演より Photo: Brescia and Amisano © Teatro alla Scala

ブリテン没後 50 年 社会の闇を伝える圧倒的傑作『ピーター・グライムズ』が登場

イギリスを代表する作曲家ベンジャミン・ブリテンの代表作『ピーター・グライムズ』は、ブリテンの名を一躍有名にした傑作。イギリス東海岸の漁村を舞台に、孤独な漁師ピーター・グライムズが村人たちから疑惑をかけられ、追い詰められていく物語で、孤立と集団心理、希望と絶望を緊張感の中に描きます。弱者への眼差しに満ちたブリテンの音楽は、人物の心理を克明に描写して社会の不条理を浮き彫りにすると共に、海のうねりや嵐を力強くも美しく雄弁に描き、圧倒的に劇的な力で観る者の心を掴みます。

ミラノ・スカラ座で絶賛された鬼才ロバート・カーセン演出版

ロバート・カーセン演出は 2023 年 10 月にミラノ・スカラ座で初演されたもの。グライムズの内なる情動とエスカレートする集団心理の暴力性を現代的なタッチで浮き彫りにし、絶賛を博した舞台が、ブリテン 50 年の記念イヤーにいよいよ新国立劇場へ登場します。

世界的テノール、ジョヴァノヴィッチ初登場！最高峰の布陣で魅せる『ピーター・グライムズ』

グライムズ役には、ミラノ・スカラ座公演でも同役に出演し大反響を巻き起こした世界的テノール、ブランドン・ジョヴァノヴィッチが新国立劇場初登場。エレン役には欧州主要劇場で活躍し、各地で同役を歌って称賛を集めるサリー・マッシュューズ、バルストロード船長にワーグナー歌手として国際舞台を駆けるジョーダン・シャナハンと強力な歌手が揃います。指揮はブリテンを愛し、長年力を注いでいる大野和士。そして「もう一人の主演」として真価を発揮する新国立劇場合唱団にもご期待ください。

< 資料のご請求、取材のお問い合わせ >

新国立劇場 制作部オペラ 広報担当: 高梨木 綿子

Tel: 03-5352-5733 / Fax: 03-5352-5709 / E-Mail: takanashi_y1307@nntt.jac.go.jp

孤独な魂の叫びと暴走する集団心理。ブリテンの弱者への視線があぶり出す社会の真実



イギリスを代表する作曲家ベンジャミン・ブリテンの代表作『ピーター・グライムズ』は、1945年にロンドンで初演され、ブリテンの名を一躍有名にした傑作です。ブリテンの故郷オールドバラを思わせる荒涼とした漁村を舞台に、孤独な漁師ピーター・グライムズが村人たちから少年殺害の疑惑をかけられ、追い詰められていく物語。貧困や児童虐待を題材にし、孤立していくピーター・グライムズの悲痛な叫びと暴走する集団心理とが描かれ、グライムズのささやかな希望と挫折、絶望への転落を緊張感の中に綴り、社会の不条理を私たちへ突き付けます。海や月の光、嵐を描写する音楽の美しさ、力強さも特徴で、『ピーター・グライムズ』から編曲された「4つの海の間奏曲」は、オーケストラ作品として頻繁に演奏される名曲です。

ミラノ・スカラ座で絶賛されたロバート・カーセン演出版

演出のロバート・カーセンは、日本でも、バイエルン州立歌劇場、ミラノ・スカラ座など著名劇場の来日公演、またサイトウキネン・フェスティバルでも数々の演出作が紹介されている、世界トップ演出家のひとり。本プロダクションはカーセン演出により2023年10月にミラノ・スカラ座で初演され、「スカラ座はまさに大当たりを引いた(II Giornale della Musica)」 「SNS上でリンチ行為が横行する現代に、痛切なまでに共感を呼ぶ(Financial Times)」 「息苦しい空間が、誰も逃れることのできないオールドバラの生活の狭隘さを効果的に伝える(Opera)」 「誰も救われない。誰も安全ではない。劇全体が内なる独白。(中略)カーセンは、ピーター・グライムズの曖昧さをさらに高いレベルへ引き上げることに成功した(Première loge)」などと絶賛を博しました。



ベンジャミン・ブリテン没後50年。社会の弱者への眼差しをもち続けたブリテン、そして舞台作品に力を注ぎ続けたブリテンの真骨頂といえる、記念碑的上演です。

カーセン×大野和士×ジョヴァノヴィッチ！ドリームキャストがオペラパレスに勢揃い！

タイトルロールのピーター・グライムズ役に出演するのは、ウィーン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場の常連として活躍する世界的テノール、ブランドン・ジョヴァノヴィッチ。このロバート・カーセン演出のプロダクションのミラノ・スカラ座での初演にも出演し、爆発的な攻撃性と優しさ、脆さを行き来する圧倒的な表現が「観客の心を激しく揺さぶった」と絶賛されました。グライムズが思いを寄せるエレン役には欧州主要劇場で活躍し、各地でエレンを歌って称賛を集めるイギリスのソプラノ、サリー・マシューズ、バルストロード船長にワグナー歌手として国際舞台を駆けるジョーダン・シャナハンと理想的な歌手が揃います。

指揮はブリテンを特に愛し、モネ劇場、リヨン歌劇場、エクサンプロヴァンス音楽祭などで度々ブリテン作品を指揮している大野和士自らが当たります。もう一人の主役として真価を発揮する新国立劇場合唱団にもご期待ください。



左上より大野和士、R.カーセン、B.ジョヴァノヴィッチ、S.マシューズ、J.シャナハン、N.ピッコロミーニ、渡邊仁美、今野沙知恵、糸賀修平、河野鉄平、齊藤純子、村上公太、吉川健一、大塚博章



「ピーター・グライムズ」トレーラー映像

https://www.youtube.com/watch?v=L_B3wqjzp_Y

芸術監督・大野和士からのメッセージ

2026 年 11-12 月はブリテンの傑作『ピーター・グライムズ』を上演します。元来私には、新国立劇場でブリテンを上演したいという強い想いがありました。コロナ禍で上演した『夏の夜の夢』(2020 年)は、感染対策の必要から作品本来の躍動的な舞台を創り切れなかったという思いもあり、今度こそ良い形で、そして今の、現代社会にこそ響く作品を考え、本作を選びました。

主人公の漁師グライムズは実直で裏表のない男ですが、周囲から誤解され、社会から疎外されていきます。しかし、ブリテンの鋭い視線が描くのは、彼を糾弾する「村人(集団)」の側に潜む闇です。子供の行方不明を巡り村人が彼を詰問する場面の合唱など、人間の心理の奥底を描く音楽の劇性はたぐい稀なものです。作中に流れる波のような音楽は、この問題が時代を超えた普遍的テーマであることを暗示しています。

演出は、2023 年にミラノ・スカラ座で初演され話題を呼んだ巨匠ロバート・カーセン。アイディア豊富で信頼の厚い彼との舞台が楽しみです。キャストには、スカラ座でも主演した世界的テノールのブランドン・ジョヴァノヴィッチ、英国の名ソプラノのサリー・マッシューズを迎えます。実力派の邦人キャスト、そして本作の鍵を握る新国立劇場合唱団の圧倒的な表現力にもご注目ください。モネ劇場、リヨン歌劇場に続き、私にとって 3 度目の『ピーター・グライムズ』。これまでに蓄えた経験を活かしていけたらと思っています。皆さま、劇場でお待ちしております。



<あらすじ>

1830 年頃、北海に面した漁村。見習いの少年を死なせた罪に問われた漁師ピーター・グライムズの裁判が行われている。偶然の事故であると無実を主張するグライムズだが、付き合い下手な彼に対して、村人たちは疑惑の目を向ける。グライムズが想いを寄せる教師エレンは新たな徒弟を紹介するが、この少年もまた不慮の事故に遭ってしまう。村では少年の捜索が行われ、疑惑の念は増すばかり。グライムズに同情的なバルストロード船長も彼を庇いきれず、グライムズは一人海に船を漕ぎ出す。



<主要キャスト・スタッフプロフィール>

【指揮】大野和士

東京藝術大学卒業後、バイエルン州立歌劇場でサヴァリッシュ、パタネー両氏に師事。ザグレブ・フィル音楽監督、バーデン州立歌劇場音楽総監督、モネ劇場音楽監督、トスカニーニ・フィル首席客演指揮者、リヨン歌劇場首席指揮者、バルセロナ交響楽団音楽監督、東京都交響楽団音楽監督を歴任。現在、新国立劇場オペラ芸術監督(2018 年～)及びブリュッセル・フィルハーモニック音楽監督、東京都交響楽団芸術顧問。これまでにボストン響、ロンドン響、ロンドン・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フランクフルト放送響、パリ管、フランス放送フィル、スイス・ロマンダ管、イスラエル・フィルなど主要オーケストラへ客演、ミラノ・スカラ座、メトロポリタン歌劇場、英国ロイヤルオペラ、エクサン・プロヴァンス音楽祭など主要歌劇場や音楽祭で数々のオペラを指揮。新作初演にも意欲的で数多くの世界初演を成功に導く。日本芸術院賞、サントリー音楽賞、朝日賞など受賞多数。文化功労者。フランス芸術文化勲章オフィシエを受勲。新国立劇場では『魔笛』『トリスタンとイゾルデ』『紫苑物語』『トゥーランドット』『アルマゲドン』『ワルキューレ』『カルメン』『スーパーエンジェル』『ニュルンベルクのマイスタージンガー』『ベレアスとメリザンド』『ボリス・ゴドゥノフ』『ラ・ボエーム』『シモン・ボッカネグラ』『ウィリアム・テル』『ナターシャ』『ヴォツェック』『エレクトラ』を指揮している。26/27 シーズンは『ピーター・グライムズ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』道化師』を指揮する予定。

ONO Kazushi



【演出・照明】ロバート・カーセン

トロント生まれ。演劇、オペラ界で最も人気のある演出家、舞台美術家、照明デザイナーとして、ミラノ・スカラ座、パリ・オペラ座、英国ロイヤルオペラ、メトロポリタン歌劇場、ザルツブルク音楽祭など世界の著名歌劇場・音楽祭で活躍。最近の新演出作品には、ミラノ・スカラ座『コジ・ファン・トゥッテ』『オロンテア』、ザルツブルク音楽祭『皇帝ティトの慈悲』『イエーダーマン』、パリ・オペラ座『アリオダンテ』などがある。ブルノ国立歌劇場／ベルリン州立歌劇場／テアトロ・レアル共同制作『ブrouček氏の月旅行』が International Opera Awards 2025 新制作賞、フィレンツェ歌劇場『ウリッセの帰還』でアッビアーティ賞、シラクーザ・ギリシャ劇場『オイディプス王』でイタリア仮面演劇賞受賞。ほかに、ケルン、ヴェネツィア、上海、バルセロナ、マドリッドを巡回した『ニーベルングの指環』、ミラノ・スカラ座『ドン・ジョヴァンニ』『ホフマン物語』、英国ロイヤルオペラ『アイーダ』『ばらの騎士』『ファルスタッフ』、フェニーチェ歌劇場『椿姫』『ドン・カル

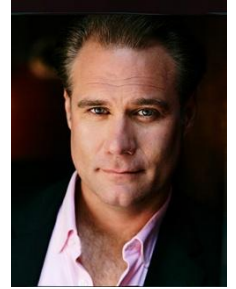
Robert CARSEN



ロ、アン・デア・ウィーン劇場『ねじの回転』など数々の作品を成功に導く。演劇やミュージカルの演出に加え、パリ、ロンドンなどで主要美術展のディレクション・空間デザインも多く手がける。新国立劇場初登場。

【ピーター・グライムズ】ブランドン・ジョヴァノヴィッチ(テノール)**Brandon JOVANOVIICH**

世界の主要歌劇場を舞台に、フランス・オペラ、イタリア・オペラ、ドイツ・オペラ、スラヴ語圏のオペラと広く活躍するテノール。これまでの主な成功作に、オランダ国立オペラ『道化師』カニオ、ベルリン州立歌劇場『サムソンとデリラ』サムソン、シカゴ・リリック・オペラ『蝶々夫人』ピンカートン、ウィーン国立歌劇場、パリ・オペラ座『トロイ人』エネー、ウィーン国立歌劇場『フィデリオ』フロレスタン、『ルサルカ』王子、ベルリン・ドイツ・オペラ『パルジファル』タイトルロール、ウィーン国立歌劇場、ロサンゼルス・オペラ『カルメン』ドン・ホセ、『ムツェンスク郡のマクベス夫人』セルゲイ、メトロポリタン歌劇場『ルサルカ』王子、サンフランシスコ・オペラ、パリ・オペラ座『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』ヴァルター、チューリヒ歌劇場『ローエングリン』タイトルロールなどがある。最近では、メトロポリタン歌劇場『ナクソス島のアリアドネ』バッカス、『ムツェンスク郡のマクベス夫人』セルゲイ、『白鯨』エイハブ船長、英国ロイヤルオペラ『ローエングリン』タイトルロール、ベルリン・ドイツ・オペラ『ワルキューレ』ジークムント、ウィーン国立歌劇場『パルジファル』タイトルロール、『フィデリオ』フロレスタン、ミラノ・スカラ座『ピーター・グライムズ』タイトルロール、バイエルン州立歌劇場『スピードの女王』ゲルマン、サンフランシスコ・オペラ『パルジファル』タイトルロールなどに出演。新国立劇場初登場。

**【エレン・オーフォード】サリー・マシューズ(ソプラノ)****Sally MATTHEWS**

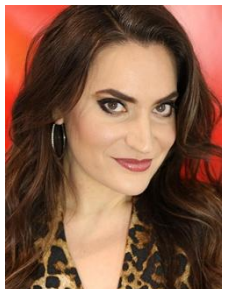
英国を代表するソプラノ。アデス『皆殺しの天使』(世界初演)でザルツブルク音楽祭、メトロポリタン歌劇場、英国ロイヤルオペラヘデビュー。ロイヤルオペラ『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、『放蕩者のなりゆき』アン、『カルメル会修道女の対話』ブランシュなどのほか、ウィーン国立歌劇場『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、バイエルン州立歌劇場『イエス・ファ』タイトルロール、『カルメル会修道女の対話』ブランシュ、チン・ウンスク作曲『ふしぎの国のアリス』(世界初演)アリスなどに出演。最近の出演に、モネ劇場『ねじの回転』家庭教師、『ばらの騎士』元帥夫人、『エフゲニー・オネーギン』タチヤーナ、『ダフネ』『ノルマ』タイトルロール、ベルリン州立歌劇場『フィデリオ』レオノーレ、グラインドボーン音楽祭『カルメル会修道女の対話』ブランシュ、リヨン歌劇場『ドン・カルロ』エリザベッタ、ブリスベン音楽祭、サンタ・チェチーリア音楽院管弦楽団『ピーター・グライムズ』エレンなど。24/25 シーズンにはハンブルク州立歌劇場『エフゲニー・オネーギン』タチヤーナ、ウェールズ・ナショナル・オペラ『ピーター・グライムズ』、ルーアン歌劇場『ナクソス島のアリアドネ』アリアドネ、ガーシントン・オペラ『フィデリオ』に出演。25/26 シーズンはモネ劇場『ノルマ』タイトルロール、『ファルスタッフ』アリーチェ、トリノ王立歌劇場『カルメル会修道女の対話』リドワヌ夫人、フランダース・オペラ『人間の声』などに出演。新国立劇場初登場。

**【バルストロード船長】ジョーダン・シャナハン(バリトン)****Jordan SHANAHAN**

ハワイ出身。ワーグナーや R.シュトラウス、ヴェルディを中心としたドラマティックな役で最も人気のあるバリトン歌手のひとり。そのカリスマ的な表現で国際的評価を確立し、欧米主要劇場で活躍中。近年では、メトロポリタン歌劇場『リゴレット』モンテローネ、ベルリン・ドイツ・オペラ『影のない女』バラク、ウィーン国立歌劇場『ローエングリン』テルラムント、『パルジファル』アムフォルトスなどに出演。バイロイト音楽祭へは 23 年にデビューして以来毎年出演し、25 年は『パルジファル』クリングゾール、『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』フリッツ・コートナー、『トリスタンとイゾルデ』クルヴェナールに、26 年は『パルジファル』クリングゾールに出演。25/26 シーズンは、ケルン歌劇場『ニーベルングの指環』ヴォータン、ハンブルク州立歌劇場『さまよえるオランダ人』オランダ人、オランダ国立オペラ『トリスタンとイゾルデ』クルヴェナール、ベルリン・ドイツ・オペラ『ワルキューレ』ヴォータンなどに出演した。今後の予定に、アン・デア・ウィーン劇場『さまよえるオランダ人』タイトルロール、ベルリン・ドイツ・オペラ『ローエングリン』テルラムント、ケルン歌劇場『ジークフリート』ヴォータン、ライプツィヒ歌劇場『サロメ』ヨハナーンなどがある。新国立劇場初登場。

**【アーンティ】ニコール・ピッコロミニ(メゾソプラノ)****Nicole PICCOLOMINI**

ニューヨーク、ロングアイランド出身。ピアソラからワーグナーまで幅広いレパートリーでアメリカ、アジア、ヨーロッパ各地で高評を得るメゾソプラノ。これまでの主なオペラ出演に、ボン歌劇場、ハレ歌劇場『ブエノスアイレスのマリア』タイトルロール、『エレクトラ』クリテムネストラ、ライプツィヒ歌劇場『ラインの黄金』『ジークフリート』エルダ、ベルリン・ドイツ・オペラ、オランダ国立オペラ、パリ・オペラ座、ドルトムント歌劇場『神々の黄昏』第1のノルン、ミラノ・スカラ座、ベルリン州立歌劇場『ワルキューレ』グリムゲルデ、パルマ王立歌劇場、カターニア・マッシモ・ベッリーニ劇場『仮面舞踏会』ウルリカ、パリ・オペラ座『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラ、上海歌劇院『ファルスタッフ』クイックリー夫人、フィレンツェ歌劇場、サンタフェ・オペラ、シカゴ・リリック・オペラ、デトロイト・オペラ『リゴレット』マッダレーナなどがある。最近では、ベルリン・ドイツ・オペラで『ワルキューレ』グリムゲルデ、『修道女アンジェリカ』修道院長、『エレクトラ』第1の侍女、『スピードの女王』伯爵夫人、『アンドレア・シェニエ』コワニー伯爵夫人、バーリ・ペトルツェツリ劇場『ルクレティアの凌辱』ピアンカ、シュトゥットガルト州立歌劇場『神々の黄昏』第1のノルンに出演。新国立劇場初登場。



【スワロー】河野鉄平(バス・バリトン)**KONO Teppei**

クリーヴランド音楽院大学卒業、同大学院修了。2003年サンフランシスコオペラ・メローラオペラプログラム参加。同年『フィガロの結婚』フィガロでオペラデビュー。06年シカゴ芸術大学ディプロマコース及びシカゴ・オペラ・シアター研修プログラム修了。アメリカで23年間過ごし、帰国後は18年セイジ・オザワ松本フェスティバル『カルメン』、『ジャンニ・スキッキ』で好評を博す。これまでに二期会『コジ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ、『影のない女』バラク、『さまよえるオランダ人』タイトルロールなどに出演。新国立劇場では『夏の夜の夢』パック、『さまよえるオランダ人』オランダ人、『魔笛』ザラストロ、『ペレアスとメリザンド』医師、『ドン・ジョヴァンニ』騎士長、『子どもと魔法』柱時計／雄猫、『ジャンニ・スキッキ』シモーネ、『エレクトラ』年老いた下僕、オペラ鑑賞教室『トスカ』アンジェロッティなどに出演。26/27シーズンは『ばらの騎士』警部にも出演予定。二期会会員。

**【セドリー夫人】齊藤純子(メゾソプラノ)****SAITO Junko**

東京藝術大学卒業、同大学院修了。フランス政府給費留学生として渡仏後、パリ、ニューヨーク、ボルドーなどで研鑽を積む。以降、ボルドー大劇場、ナポリ・サン・カルロ歌劇場、ラヴェンナ・ダンテ・アリギエーリ劇場、チロル音楽祭、南チロル音楽祭、サンタンデル音楽祭など欧州各地で活躍。オペラでは『フィデリオ』レオノーレ、『カルメン』タイトルロール、『ラインの黄金』『神々の黄昏』ヴェルグンデ、『ワルキューレ』ゲルヒルデ、また、びわ湖ホール『神々の黄昏』ノルン2、『ジュリエッタとロメオ』本邦初演公演アデーリア、日生劇場『サンドリヨン』ド・ラ・アルティエール夫人に出演。ソプラノからコントラルトまでの広い声域を持ち、コミカルなキャラクターからシリアスな役まで手掛ける。出演した『アルツィラ(タイトルロール)』『ニーベルングの指環』『裏切りの瞳』などのCD、DVDは、世界各国で発売されている。新国立劇場では『フィレンツェの悲劇』ビアンカ、『チェネントラ』ティーズベ、『修道女アンジェリカ』公爵夫人、『子どもと魔法』お母さん、『ウィリアム・テル』エドヴィージュに出演。26/27シーズンは『エフゲニー・オネーギン』ラーリナにも出演予定。フランス在住。藤原歌劇団団員。



新国立劇場 2026/2027 シーズンオペラ

令和 8 年度(第 81 回)文化庁芸術祭主催公演 昭和 100 年記念公演

ベンジャミン・ブリティン

ピーター・グライムズ<新制作>

Peter Grimes / Benjamin Britten

全3幕<英語上演/日本語及び英語字幕付>

【公演日程】 2026 年 11 月 23 日(月・祝)14:00/26 日(木)14:00/29 日(日)14:00/12 月 2 日(水)14:00/5 日(土)14:00

【会場】新国立劇場 オペラパレス

【チケット料金】 S:31,900 円・A:26,400 円・B:19,250 円・C:12,100 円・D:8,250 円・Z:1,980 円

【前売開始】 2026 年 8 月 15 日(土) 10:00~

指揮	大野和士	ピーター・グライムズ	ブランドン・ジョヴァノヴィッチ
Conductor	ONO Kazushi	Peter Grimes	Brandon JOVANOVIICH
演出・照明	ロバート・カーセン	エレン・オーフォード	サリー・マシューズ
Production and Lighting Design	Robert CARSEN	Ellen Orford	Sally MATTHEWS
美術・衣裳	ギデオン・デイヴィー	バルストロード船長	ジョーダン・シャナハン
Set and Costume Design	Gideon DAVEY	Captain Balstrode	Jordan SHANAHAN
照明	ピーター・ヴァン・プラート	アーンティ	ニコール・ピッコロミーニ
Lighting Design	Peter van PRAET	Auntie	Nicole PICCOLOMINI
映像	ウィル・デューク	姪 1	渡邊仁美
Video Design	Will DUKE	Niece 1	WATANABE Hitomi
振付	レベッカ・ハウエル	姪 2	今野沙知恵
Choreographer	Rebecca HOWELL	Niece 2	KONNO Sachie
演出補	オリヴァー・プラット	ボブ・ボウルズ.....	糸賀修平
Associate Director	Oliver PLATT	Bob Boles	ITOGA Shuhei
		スワロー.....	河野鉄平
		Swallow	KONO Teppei
		セドリー夫人.....	齊藤純子
		Mrs. Sedley	SAITO Junko
		ホレース・アダムス.....	村上公太
		Rev. Horace Adams	MURAKAMI Kota
		ネッド・キーン.....	吉川健一
		Ned Keene	YOSHIKAWA Kenichi
		ホブソン.....	大塚博章
		Hobson	OTSUKA Hiroaki

合唱指揮.....	富平恭平
Chorus Master	TOMIHIRA Kyohei
合唱	新国立劇場合唱団
Chorus	New National Theatre Chorus
管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団
Orchestra	Tokyo Philharmonic

芸術監督	大野和士
Artistic Director	ONO Kazushi

プロダクション:ミラノ・スカラ座

Production of Teatro alla Scala of Milan

公演情報 WEB サイト <https://www.nntt.jac.go.jp/opera/petergrimes/>

【チケットのご予約・お問い合わせ】 新国立劇場ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 (10:00~18:00)

新国立劇場Webボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>

本公演の告知では、ミラノ・スカラ座公演の写真をご使用いただけます。



【1】



【2】



【3】



【4】



【5】



【6】



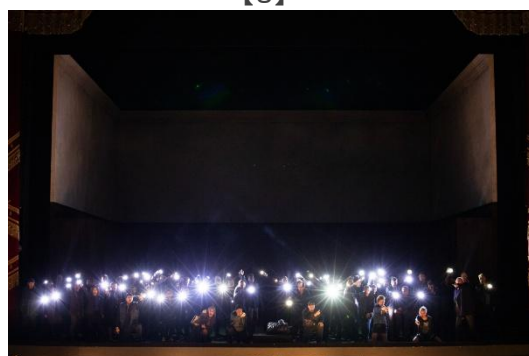
【7】



【8】



【9】



【10】